

改善計画書

施設名 和順寮 担当者 宮里 桜井 田中 阪 中川 打田 山岡

(作成年月日 平成29年3月27日作成)

改 善 事 項 等								施設コメント	
(施設として大切にしていること)	1	利用者のサービス向上に向けて、定期的にサービス調整会議を行い、サービスの向上とともに職員の人権意識を高める取組を継続している。							
	2	感染症予防や発生時の対応など、看護師と支援職員が連携し、対応することで、利用者の健康状態の維持、向上に努めている。							
	3	毎日の入浴を保障するなど、当たり前の暮らしを過ごすことができるように、利用者の声に耳を傾け、それを実現できるように職員チームで取り組んでいる。							
	4	福利厚生に関しては、施設独自の互助会などの組織を活用し、職員間の親睦が保て、リフレッシュできる機会を提供していく。							
	5	有給休暇の取得に関しては、法人全体として、フォロー体制を維持し、休暇が取得しやすい環境を維持していく。また、安心して働ける職場づくりに努めている。							
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当	
(施設として大切にしていること)	1	法人の理念を明文化し、周知していく	法人に関わりのある方々に、わかりやすく理念を周知する	1年	2017年4月	2018年3月	分かりやすい理念を作成し、全職員が理念を共有化し、常に目の行く場所に掲示する。	施設長	
	2	各種規定やマニュアルの整備	プライバシー保護や情報管理の規定の作成	1年	2017年4月	2018年3月	必要な規定やマニュアルを作成し、全体の職員会議において、周知するようにしていく。	施設長 副施設長	
	3	支援目標が分かりやすい支援計画の作成	年間の支援課題、支援方法の明確化	3か月	2017年4月	2017年6月	個別支援計画の様式の検討 効果的なモニタリングの方法の検討と実施。	サービス管理責任者 主任	
	4								
	5								
(施設として大切にしていること)	1	人材育成のシステム化	総合的な人材育成システムの作成、研修計画の作成と実施	1年	2017年4月	2018年3月	法人全体としての育成計画の作成。職員個々の研修ニーズの把握と計画化と実施。	施設長 副施設長 主任	
	2	地域との交流や地域資源の活用	外出の機会を増やしていくこと、その計画化	6か月	2017年4月	2017年9月	計画的に職員を配置して、定期的にさまざまな社会資源を活用していく。	主任	
	3	緊急時の医療機関との連携	緊急時の対応の明確化と医療機関との確認	1年	2017年4月	2018年3月	各部署の緊急時の対応を明確化し、医療機関とも確認していく。	副施設長 主任 看護師	
	4	実習生の受け入れと育成	よりよい実習にしていけるための計画化と実施	6か月	2017年4月	2017年9月	実習担当者が中心となり、配慮点を明確化し、職員に周知する。	実習担当者	
	5								
(施設として大切にしていること)	1	臭いのない快適な生活空間の実現	不快な臭いのしない生活空間の実現	2年	2017年4月	2019年3月	トイレの環境整備や掃除のシステム化により、不快な臭いをなくしていく。	施設長 副施設長 主任	
	2	利用者の介護や機能維持のための取り組み	各職員が、知識や技能の向上を図る	2年	2017年4月	2019年3月	専門施設の見学や外部からの講師依頼などから専門性を向上していく。	副施設長 主任	
	3	プライバシーを守れる居住空間	リフォームの検討と実施	3年	2017年4月	2020年3月	リフォーム業者とも相談し、よりよい生活習慣の実現を目指していく。	施設長	
	4								
	5								